

開設科目名	科目：ランドスケープ・デザイン論										担当教員：宮城俊作							
開 講 期	前期			授業方法：講 義				単位数：2単位				週時間：2時間						
対 象 学 生	3回生			科目番号：064326														
授業の概要	ランドスケープデザインとは、土地（land）に対する人間の働きかけの結果として立ち現れる知覚像（scape）を、安全で快適、かつ文化的なものとするために行う創造的行為の総称です。前半では、主に欧米の近代以降におけるこの分野の歴史的展開過程を講述する中で、主要な作家と作品、さらにはその社会的背景について講述します。後半では、近代という時代状況を反映するいくつかのキーワードによって、様々な作品や作家の思想やデザイン理論を横断的に検討していきます。																	
学 習 ・ 教育目標	①ランドスケープデザインの歴史的展開に関する基礎的知識を習得する ②ランドスケープデザインの基礎的理論と応用事例の知識を習得する ③ランドスケープデザインの対象と方法に関する実践的知識を習得する ④建築等関連する諸分野とのコラボレーションに必要な知識を習得する ⑤ランドスケープデザインの批評に必要な視点に関する知識を習得する																	
	対応表	A			B		C				D			E		F		
		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3
							○			◎		○						
キーワード	ランドスケープデザイン、都市デザイン、モダニズム、景観、アーバニズム																	
授業計画	第1回：イントロダクション～講義のシークエンス 第一部 ランドスケープデザインの系譜 第2回：プレモダンのランドスケープデザイン 第3回：近代アメリカのランドスケープデザイン 第4回：現代ヨーロッパのランドスケープデザイン 第5回：近代建築におけるランドスケープデザイン 第6回：日本庭園の中のランドスケープデザイン 第7回：日本の近代ランドスケープデザイン 第二部 ランドスケープデザインの理論と方法 第8回：景観論の基礎知識 第9回：ランドスケープデザインの素材 第10回：アートとランドスケープデザイン 第11回：社会制度とランドスケープデザイン 第12回：ランドスケープデザインへの市民参加 第13回：エコロジーとランドスケープデザイン 第14回：アーバニズムとランドスケープデザイン 第15回：期末試験																	
教科書	宮城俊作「ランドスケープデザインの視座」学芸出版社																	
参考書	Landscape Network 901「ランドスケープ批評宣言」 I N A X出版																	
成績 評価方法	期末試験：授業内容の理解に基づき、ランドスケープのデザインに関する考え方とその表現技能を問う試験によって評価する。																	
評価割合	定期試験 (中間・ 期末試験)	小テスト・ 授 業 内 レ ポ ー ト		宿題・授業 外レポート		授業態度・ 授業への 参 加 度		受 講 者 の 表 現 (プレゼン)		出 席						合 計		
	100%	%		%		%		%		%		%		%		100%		
備 考	A～Fは住環境学科（専攻）の学習・教育目標である。具体的内容については住環境学科のホームページを参照のこと。 オフィスアワー 毎週金曜日午後16：00～18：00 miyagi@placemedia.net																	